

高尾山

東京都 八王子市 2026年 6月26日

年間 300 万人、世界一の登山者数の高尾山



高尾登山電鉄：ケーブルカーの線路では日本一の急勾配(31度18分)。乗車時間6分。
来年(2027年)には開業100周年を迎え、2028年には駅舎をリニューアル予定。

本日のコース <全行程 1時間55分>

京王線：高尾山口駅 10:48 → 高尾山ケーブル清滝駅 11:04 → 山上駅 11:23 →
展望台 11:30 → <雨の中200mほど歩くが、土砂降りの為登頂断念、引き返す> →
山上駅 11:36 → 高尾山ケーブル清滝駅 11:54 →
蕎麦屋さん 11:57 <昼食休憩> 12:39 → 京王線：高尾山口駅 12:43

6月26～27日、以前から決まっていた所用の為、東京へ。「それならば、この機会にあの有名な高尾山に登ってみよう」と、家内と二人で羽田空港から直行。奇しくも7号、8号のダブル台風が迫っていた。天気予報は、終日曇りだったので思い切って強行したが…敢え無く敗退。



KEIO 京王線:高尾山口駅 10:48 ホームに降り立つ



駅前広場 10:52 すぐ前に川が流れていた
 気になっていたお天気はどんより曇り空。これならなんとか登れそうだ！
 ちょっとウキウキしながら歩を進める。



駅舎内のコンビニでおにぎりを購入して準備万端
ここから高尾山ケーブルカー乗り場まで歩いて約5分



川沿いにある民家やお土産屋さんを眺めながら歩いて行く 10:59



京王線高尾山口駅から5分も歩くと開けた場所に出た 11:03 正面は1号路登山道



そして左を見ると高尾山ケーブルカーの清滝駅が目飛び込んできた 11:03
テレビでよく見る駅舎の姿を目にして、とうとうやって来たと言う満足感に浸る



高尾山遊歩マップ

ケーブルカーもリフトもある。ルートもここから3ルート、さらに途中から支線が分かれている。
 年間300万人の登山者を誇る高尾山。かなり整備されている感じ。
 大人も子供も様々なルートで楽しむことが出来そうだ。



高尾山ケーブル清滝駅 11:04 さっそく駅舎に入ってみよう！



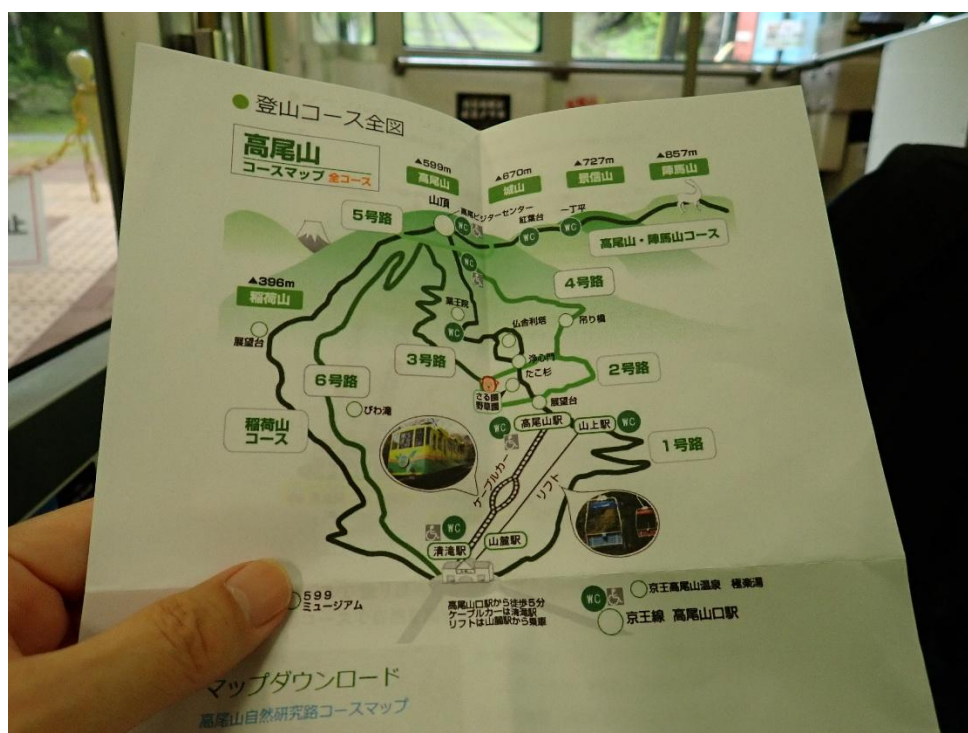
切符売り場 11:05



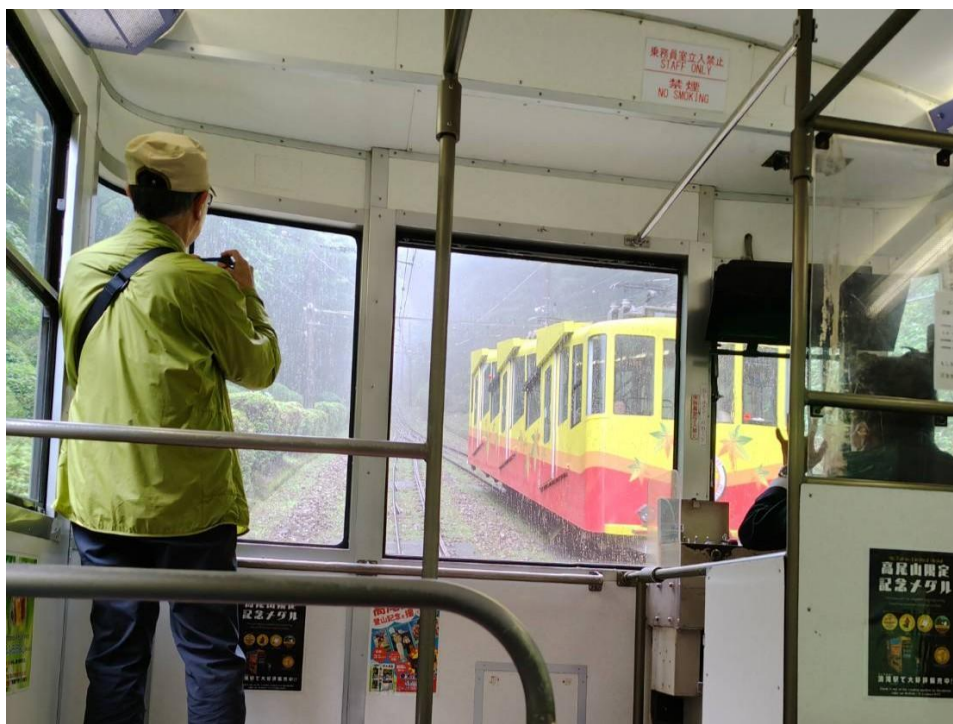
ケーブルカーのホームは駅舎の左側にある(リフトは駅舎の右側) 11:07



11時15分発のケーブルカーが到着 11:08
現在は七夕仕様で通常の「あおば号」が「彦星号」に名前を変えていた。



ケーブルカー内でこれから歩くコースを確認 11:14



中間地点でもう一台のケーブルカーとすれ違う



下って来たのは七夕仕様の織姫号(通常はもみじ号)
あれっ、霧が出てきたぞ！



高尾山山上駅 11:23 ここは標高472m
ところが、ケーブルカーを降りる時に冷たいものがポツポツと...



売店の軒先を借りて傘を取り出し展望台へ 11:30



山頂は右へ 11:30 雨脚はだんだん強くなるばかり



展望台 11:30 降り止むことを願いながら



展望台から見えるはずの景色が・・・



何も見えません 11:31 雲の中で真っ白状態
それでもあきらめきれず少し歩いてみることにした



雨の中オオバギボウシを見つけた
しかし散策登山もここまで。更に雨脚が酷くなりここで山頂を諦めて引き返すことにした。



土砂降り・・・雨が恨めしい(悲)



山上駅 11:36 下りケーブルカーのチケット購入



ケーブルカー内は緊急下山の登山者が多い(幼稚園児の引率も大変な様子だった)



高尾山ケーブル清滝駅 11:54 麓に戻っても雨は相変わらず降っていた



雨の中、高尾山名物が並ぶお土産屋さんを横目に高尾山口駅へ向かう。



蕎麦屋さんの前で足が止まる 11:57 休憩を兼ねて昼食にした



蕎麦を食べたら、雨で冷えた身体が温まった



京王線:高尾山口駅 12:43



次回のリベンジを誓って京王線に乗車 12:47

1時間55分の山歩きが終了
また来ます
お疲れさまでした

翌日(27日)、用事を済ませて羽田空港から帰路へ就く
ダブル台風も過ぎ去り、空は穏やかで快適なフライトとなった



翼の下に富士山 19:14(27日)

今回、高尾山には登頂出来なかったが、帰路で運よく「富士山」を拝むことが出来た。
ちょっと嬉しかった